

# 第55回がんサージカルボード開催のお知らせ

平成22年9月1日(水) 18:00~19:00

場所: 附属病院4階第1会議室

テーマ: PETの読み方(2)

第54回がんサージカルボード報告「新しい医療の形:がん登録地域連携パス」

Medical system がん医療を動かす仕組み オペレーティングシステムの変更が国から実施  
●予防医療、早期診断、治療成績の向上に結びつく

がん地域連携に対する社会的動き

診療所の経済的メリットと患者コスト削減

医療機関の共通の機能・役割分担表は共同診療計画表ごとに作成

Evidenceに基づいた治療(follow up)計画・地域で共有して使用する

がんの拠点病院にがんの診療機能を集約させると治療成績があがる  
住まいや職場に近い場所での診療(待ち時間、通院時間の削除)

緩和医療の進化

化学療法と緩和医療の併用

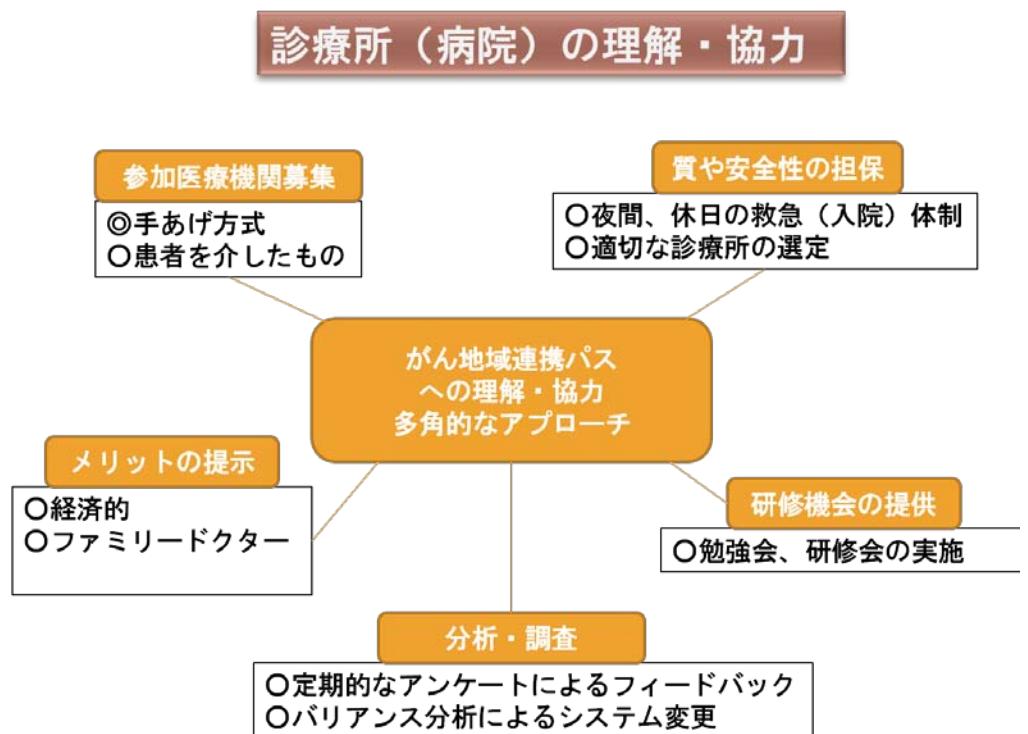
↓

化学療法の認容性の効果

↓

生存期間に好影響

がん拠点病院から連携パスで送り出すシステム



がんプロとは

文部科学省 「がんプロフェッショナル養成プラン」の取組みの一環として、東京大学・横浜市大・東邦大学・日本大学が共同で申請した「横断的ながん医療」「がん医療の均てん化推進」プログラムが推進されています。

横浜市大では、治療法を包括的に議論するがんサージカルボード・専門医療人の育成コース(がん薬物療法専門医、放射線治療専門医、緩和ケア専門医、放射線治療技術、がん専門薬剤師)などの取組みも行っています。

●お問い合わせ先

がんプロフェッショナル養成プラン 岡野・川副(内線2623)

附属病院経営企画 茜ヶ久保(内線2807)

<http://www.yokohama-cu.ac.jp/ganpro/index.html>